

第141号
昭和37年1月1日
第三種郵便物認可
毎月1日発行
定価1部3円

- 1月のよみ
- ◎元旦(一日)
 - ◎初詣(三日)
 - ◎三上重吉(一日)
 - ◎市川崑(二日)
 - ◎海防民(二日)
 - ◎小倉山(三日)
 - ◎新年度(五日)

おだわろ 広報

発行所
小田原市役所
小田原市幸1の138
編集兼発行人
荏 司 忠 一
文通宛田原西
全世帯配布

小田原市の人口
12月1日現在

人口	128,088人	335人増
人口	63,231人	2,421人増
人口	27,425人	1,134人増
人口	143人	192人増
人口	192人	192人増
人口	94世帯	4世帯増

11月と比較



新 着 所

新年度、市民生活の向上、経済の発展を期して、鋭意努力してまいります。

本市の発展のためには、市民生活の向上、経済の発展が不可欠であり、鋭意努力してまいります。



小田原市長 鈴木十郎

新市建設計画を推進 飛躍的な発展に対処

小田原市長 鈴木十郎

打聞もはた大企業進駐を促す。本市は、高度経済成長の波に乗り、飛躍的な発展を遂げてまいりました。このため、本市の発展のためには、市民生活の向上、経済の発展が不可欠であり、鋭意努力してまいります。

本市の発展のためには、市民生活の向上、経済の発展が不可欠であり、鋭意努力してまいります。

本市の発展のためには、市民生活の向上、経済の発展が不可欠であり、鋭意努力してまいります。

年 頭 の 辞

明けましておめでとう。本年も、本市の発展のためには、市民生活の向上、経済の発展が不可欠であり、鋭意努力してまいります。

明けましておめでとう。本年も、本市の発展のためには、市民生活の向上、経済の発展が不可欠であり、鋭意努力してまいります。



小田原市議会議長 山橋勝藏

施策実現に最善の努力 近代都市建設にご協力を

本市の発展のためには、市民生活の向上、経済の発展が不可欠であり、鋭意努力してまいります。

本市の発展のためには、市民生活の向上、経済の発展が不可欠であり、鋭意努力してまいります。

本市の発展のためには、市民生活の向上、経済の発展が不可欠であり、鋭意努力してまいります。

伸びい

さて昭和二十七年(一九六一年)の新しい年を前にして、大いに、驚くべき進歩を遂げた。市内各所に建てられた新しい公共施設、住宅、商店、学校、公園、そして、市民の生活に大きく貢献するものがある。これらは、市の発展と市民の生活の向上に大きく貢献している。



城山から市街地を望む



威容を誇る小田原城天守閣

昭和二十七年(一九六一年)の新しい年を前にして、大いに、驚くべき進歩を遂げた。市内各所に建てられた新しい公共施設、住宅、商店、学校、公園、そして、市民の生活に大きく貢献するものがある。これらは、市の発展と市民の生活の向上に大きく貢献している。



錦通り商店街



争文茶点



沼崎元子館(図書館・児童文化館)



市立城山中学校



海岸沿いに走る小田原下田線
有料道路

市立病院本館



国鉄新幹線工事

国鉄で、現在市内内約十六キロの区間で新幹線工事を実施してきていますが、特に年進が著しい。これは本市は新幹線の建設に伴って、観光、産業、文化、交通の中心地として、大きな発展を遂げるものと期待されています。互恵は、さらなる市内の発展に貢献しています。



工場誘致

本市は、市内各所に建てられた新しい公共施設、住宅、商店、学校、公園、そして、市民の生活に大きく貢献するものがある。これらは、市の発展と市民の生活の向上に大きく貢献している。

この市は、市内各所に建てられた新しい公共施設、住宅、商店、学校、公園、そして、市民の生活に大きく貢献するものがある。これらは、市の発展と市民の生活の向上に大きく貢献している。

